

# 株式会社アズジェント

2012年3月期 決算説明資料



2012.5.23

# 目 次

<b>2012年3月期 業績概要</b>	<b>3 ~ 9</b>
<b>2013年3月期 業績見通し</b>	<b>10 ~ 12</b>
<b>2013年3月期 方針</b>	<b>13 ~ 23</b>
<b>参 考</b>	<b>24 ~ 25</b>

---

---

# 2012年3月期 業績概要

---

---

# 業績ハイライト

- 収益構造変革（商品販売ビジネス主体から、当社コンサルノウハウを生かした商品組合せ型サービス主体への変革）に伴う先行投資を推進した。
- 一部サービスメニュー開発等先行投資が効率的に進捗したこともあり、期初予想よりも各段階利益が上回った。
- サービスビジネスをさらに加速するため、2012年1月本社移転を実施した。（中央区明石町）

# 2012年3月期 損益計算書

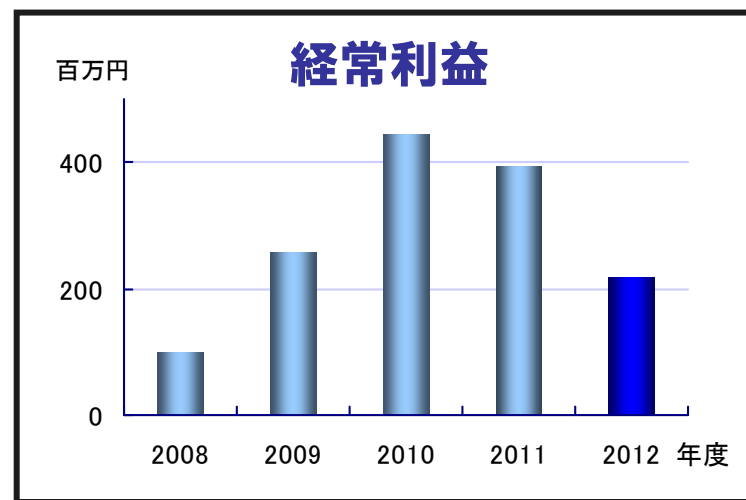
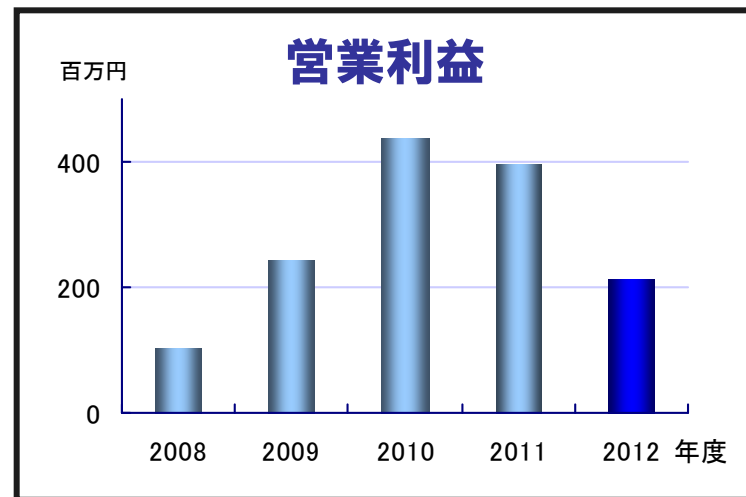
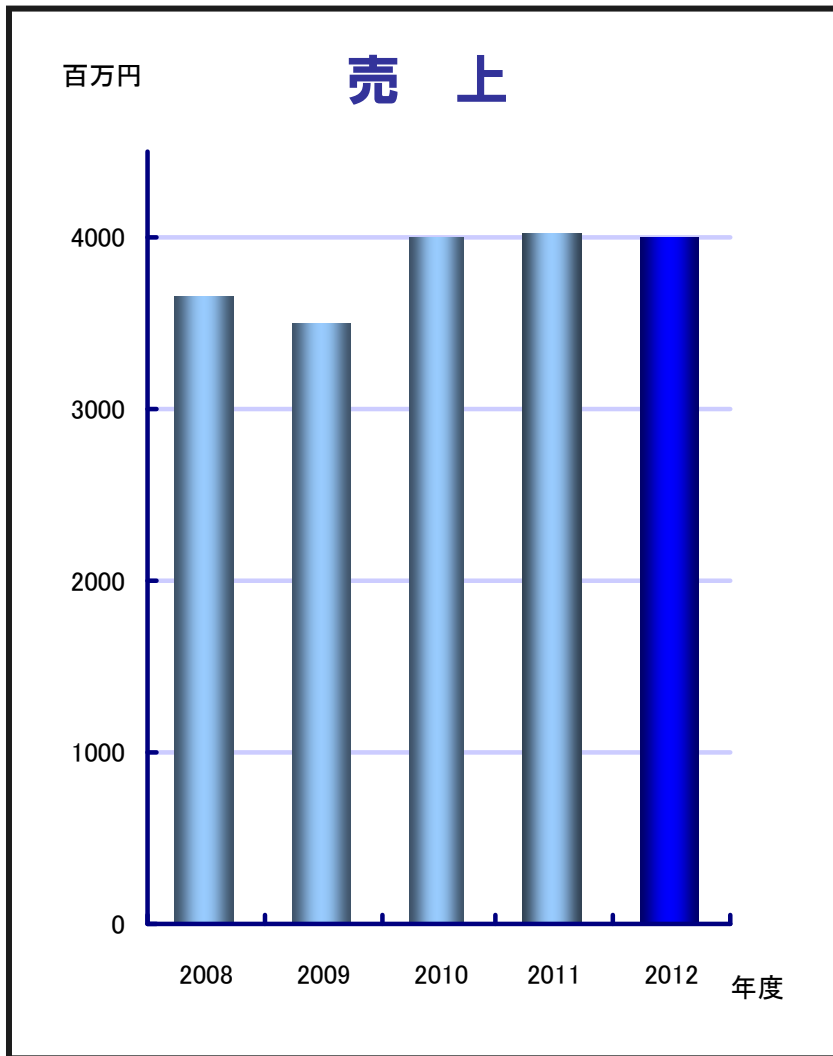
## - 前事業年度との比較 -

単位:百万円

	2011年3月期	2012年3月期
売上高	4,014	4,009
前期比増減(%)	0.7%	△0.1%
営業利益	396	212
前期比増減(%)	△9.4%	△46.3%
経常利益	395	218
前期比増減(%)	△10.9%	△44.8%
当期純利益	264	111
前期比増減(%)	△36.2%	△57.8%
1株当たり当期純利益(円)	6,692.73円	2,825.76円

※発行済み株式数:39,595株(2012年3月末)

# (参考資料) 業績推移



# 2012年3月期 貸借対照表 ハイライト

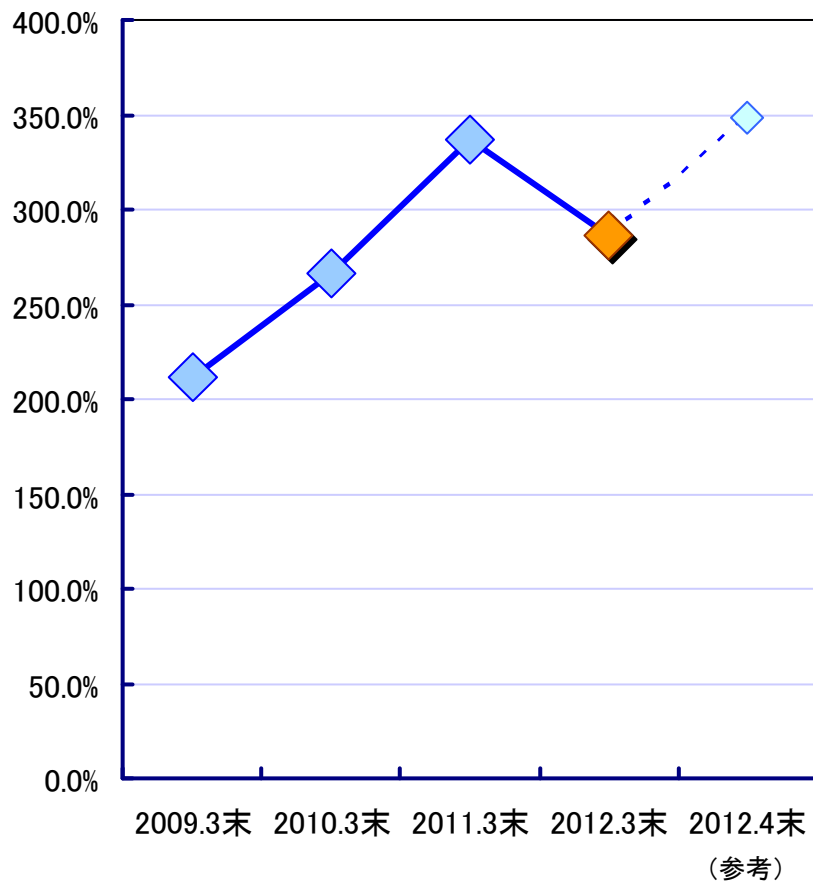
## - 前事業年度比較 -

単位:百万円

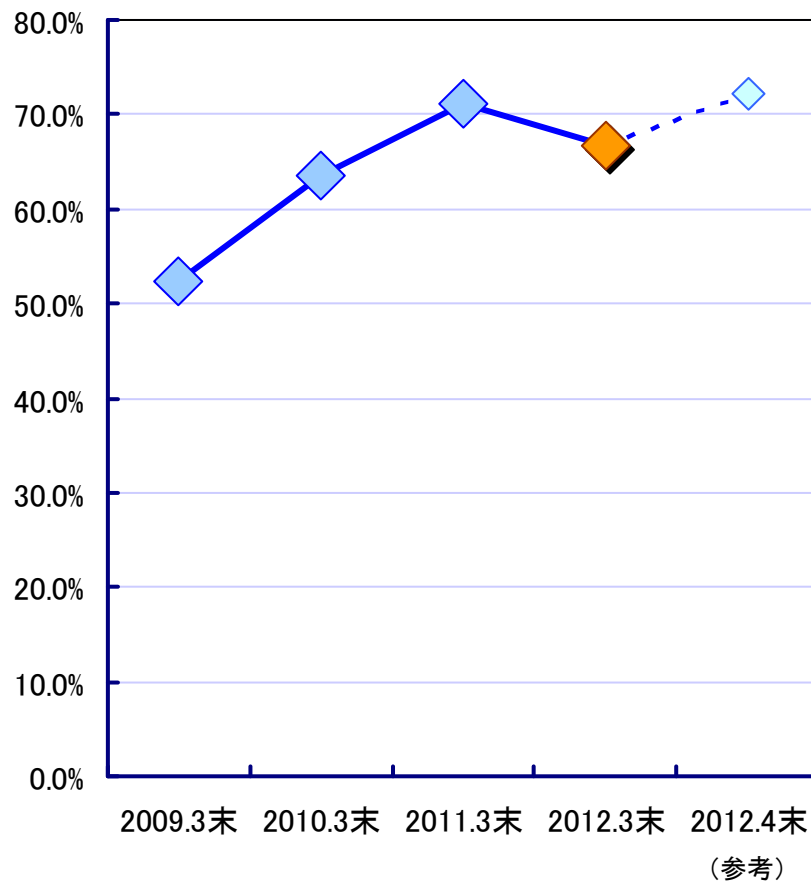
	2011年3月期	構成比	2012年3月期	構成比	増 減	前年同期 増減比
流動資産 合計	2,217	87.1%	2,508	88.1%	291	13.1%
現金及び預金	1,133	44.5%	1,038	36.5%	△94	△8.3%
売掛金	854	33.5%	1,263	44.4%	409	47.9%
固定資産 合計	329	12.9%	339	11.9%	9	3.0%
資 産 合計	2,546	100.0%	2,847	100.0%	301	11.8%
流動負債 合計	658	25.9%	874	30.7%	216	32.9%
1年内長期借入金	34	1.3%	15	0.5%	△19	△55.9%
固定負債 合計	74	2.9%	70	2.5%	△4	△5.5%
長期借入金	15	0.5%	—	—%	△15	△100%
純 資 産 合計	1,813	71.2%	1,902	66.8%	88	4.9%
総 資 産 合計	2,546	100.0%	2,847	100.0%	301	11.8%

## (参考資料) 財務指標推移

### 流動比率



### 自己資本比率





# 2012年3月期 キャッシュフロー計算書 ハイライト

## - 前事業年度比較 -

単位:百万円

		2011年3月期	2012年3月期
営業キャッシュ・フロー	税引前当期純利益	360	195
	売上債権の増減 (△は増加)	226	△409
	たな卸資産の増減 (△は増加)	1	29
	その他	84	362
営業キャッシュ・フロー 合計		671	177
投資キャッシュ・フロー	投資キャッシュ・フロー 合計	△59	△184
財務キャッシュ・フロー	財務キャッシュ・フロー 合計	△215	△87
現金及び現金同等物の増減額		0	0
現金及び現金同等物期首残高		736	1,133
現金及び現金同等物の期末残高		1,133	1,038

---

---

# 2013年3月期 通期業績見通し

---

---

## 2013年3月期 業績見通し

単位：百万円

	2012年3月期 実績	2013年3月期 通期
売上高	4,009	4,050
営業利益	212	220
経常利益	218	220
当期純利益	111	130

# 2013年3月期 見通しのポイント

商品販売ビジネス主体から、当社コンサルノウハウを生かした商品組合せ型サービスビジネス主体への収益構造変革を推進する。従って、先行投資を継続的に実施するため、売上高・各段階利益共に、前年より微増となる見通し。

---

---

# 2013年3月期 方針

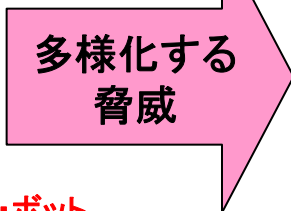
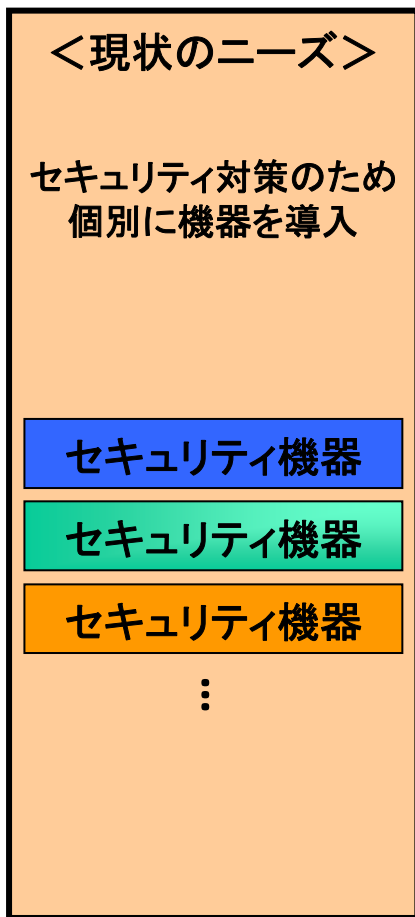
---

---

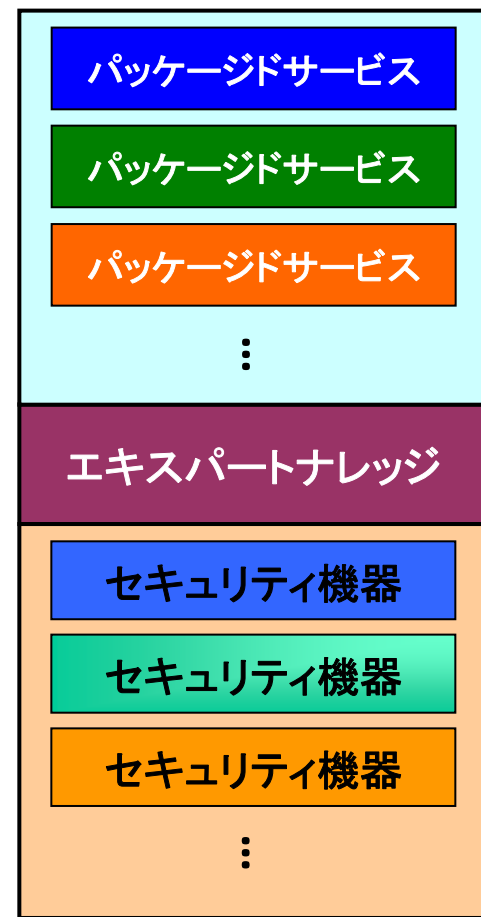
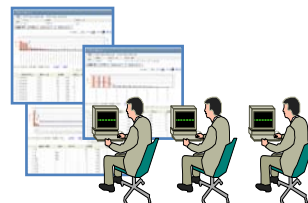
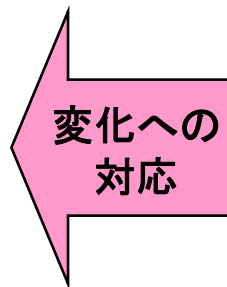
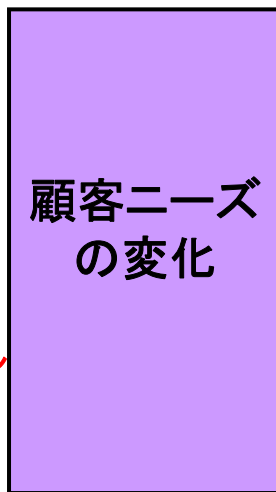
# 2013年3月期 方針

中長期的な成長基盤を確実なものとする収益構造変革を実施することで、今後、ネットワークセキュリティ市場の顧客ニーズが変化しても、フレキシブルに対応できる体制の構築を進める。

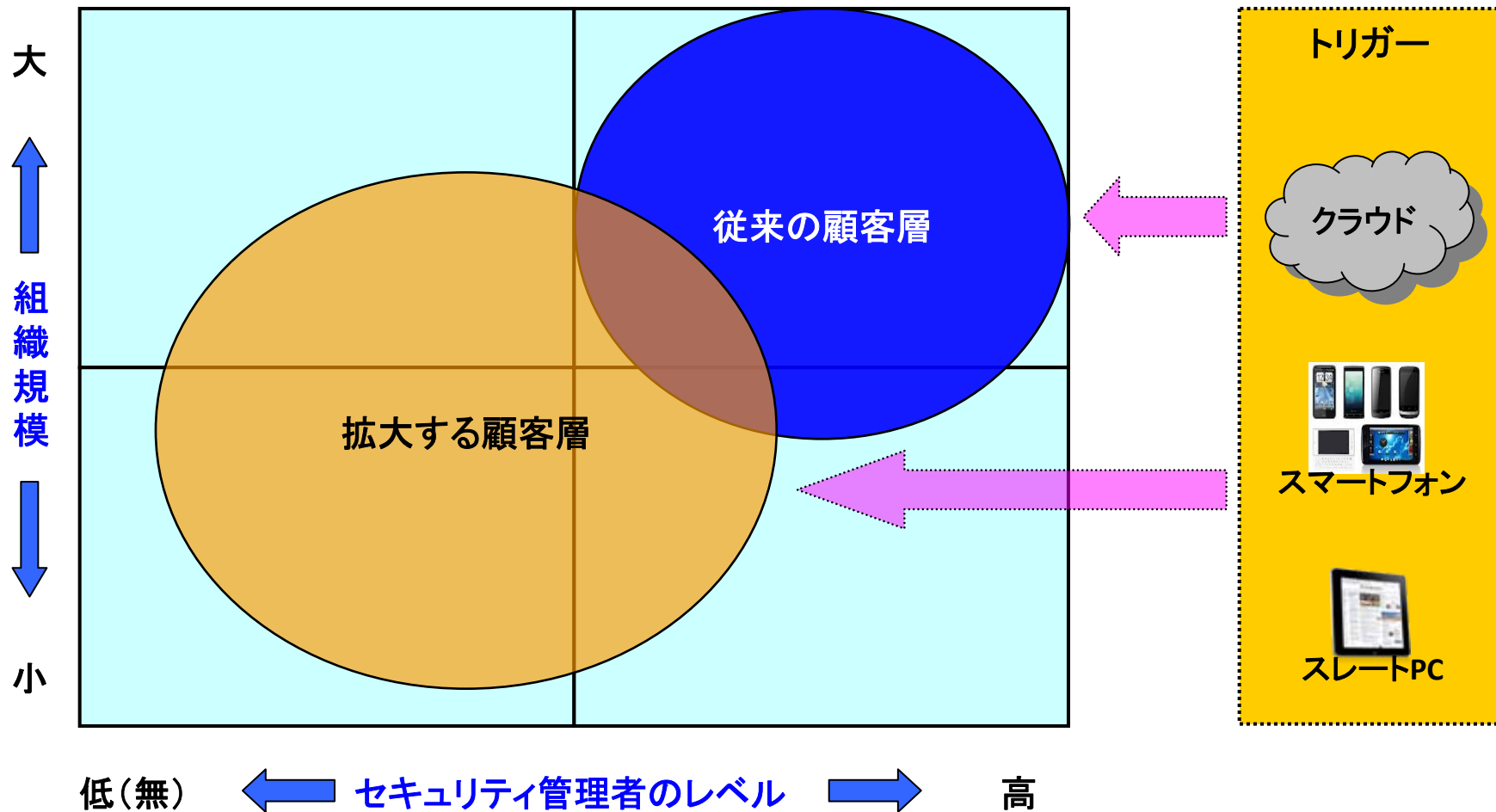
# 顧客ニーズの変化



- ・ボット
- ・リスクアプリケーション
- ・ソーシャルNW
- ・Wi-Fi
- ・侵入、攻撃
- ・



# 顧客層の拡大

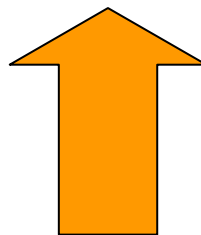




# セキュリティ市場の変化への対応

セキュリティ市場の変化に対応する

- ①顧客ニーズの変化
- ②顧客層の拡大



商品組合せ型サービス

# アズジェントのエクスパティ①

## - ゲートウェイセキュリティにおける実績 -

### アズジェントはCheckPoint社 のトップディストリビュータ

※CheckPoint社は、ハイエンドファイアウォール国内販売実績でトップ(次頁参考資料を参照)



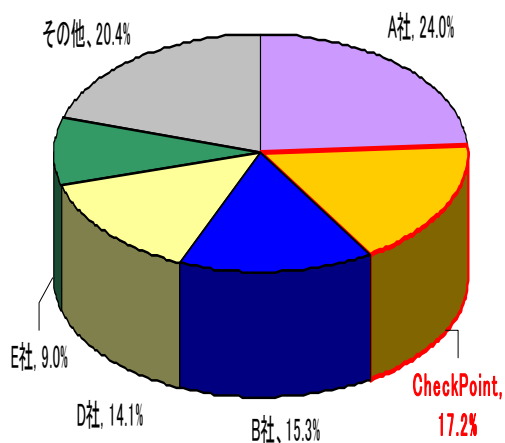
### チェック・ポイント社より「Distributor of the Year 2011」を受賞

今回の受賞は、「Best Solution Partner」(2007年)から連続5年目の受賞であり、通算で9回目の受賞となります。

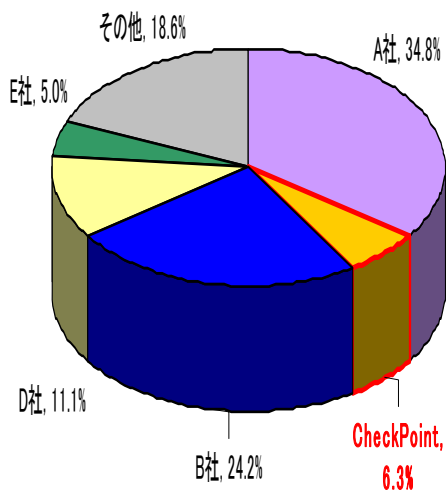


# (参考資料) ファイアウォール市場

ファイアウォール出荷額シェア  
(2011年)



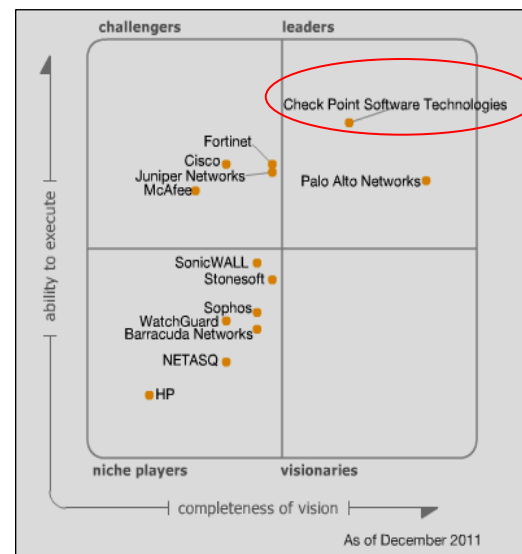
ファイアウォール出荷台数シェア  
(2011年)



※「情報セキュリティソリューション市場の現状と将来展望2011」(株式会社ミック経済研究所)  
P132、134より掲載

Gartner Magic Quadrant

Figure 1. Magic Quadrant for Enterprise Network Firewalls



※ Source: Gartner (December 2011)

**CheckPoint社は、出荷台数シェア(6.3%)に対して出荷額シェア(17.2%)が非常に大きいことから、1台あたりの販売単価が高く、高価格帯市場で圧倒的に強いことがわかる。**

**⇒ CheckPoint社は、ハイエンドファイアウォール市場トップ**

## アズジェントのエクスパティ②

### - セキュリティコンサルティングのノウハウ -

#### ■ 豊富なコンサルティング実績

- ・顧客の多くが大手企業や官公庁
- ・ISO27001シリーズ教育のトップシェア(70%)

#### ■ 国内外でのセキュリティ委員会活動

- ・JIPDECのISMS,ITSMS,IMS適合性評価制度 運営委員
- ・経済産業省 ITガバナンス関連委員
- ・総務省 地方公共団体情報セキュリティ管理基準関連委員
- ・日本代表として海外の各種セキュリティ委員会活動へ参加

#### ■ グローバル基準準拠

- ・ノウハウ
- ・グローバルなコネクション

# (参考資料) コンサルティング/監査実績

## ■ コンサルティング/監査実績

- 大手銀行・証券会社
- 大手生命・損害保険会社
- 大手グローバルグループ家電メーカー
- 大手通信事業者
- 大手データセンタ
- 大手ITソリューションベンダ
- 大手製薬会社
- 大手医療・臨床検査会社
- 地方公共団体
- 独立行政法人
- 健康食品販売会社
- 流通会社 など

## ■ 海外委員会活動

- EXIN・TüV Süd Akademie ISO/IEC 20000/27001 プロフェシヨナル資格国際検討委員(※) **日本代表**
- BSIグローバル諮問委員会委員 **日本代表**

※ 国内におけるCIOの人材不足を鑑み、JIPDECは、CIOの人材不足を解消する施策の一つとしてEXIN及びTüV Süd Akademieへの協力を決定し、アズジェントはJIPDECからの要請を受け、日本を代表し2007年より国際会議へのプレゼンスを始め、人材不足を解消する為の資格制度への貢献を続けている。

## ■ 国内委員会活動

- 財団法人インターネット協会 **理事** セキュリティ研究部会 **副部長**
- ISMS/ITSMS適合性評価制度 運営委員会委員、同ISMS技術専門部会 **主査**
- NPO日本セキュリティ監査協会 **理事・幹事**、同技術部 **WGリーダー**
- BCIジャパンアライアンス **委員**
- BCMS 準備運営委員会 **委員**、同技術専門部会員
- NPO日本セキュリティ監査協会 保証型監査促進プロジェクト **コアメンバー**
- 経済産業省 SaaS 向けSLAガイドライン作成ワーキンググループ **委員**  
(SaaS 利用者の観点からのセキュリティ要件検討会委員)
- 一般財団法人 日本情報経済社会推進協会  
セキュリティ技術国際動向調査研究報告書 作成チーム **主管**
- 日本規格協会 情報技術標準化研究センター  
ISO/IEC 20000 JIS化原案作成委員会 **委員**
- 経済産業省 平成20年度 アウトソーシングに関する情報セキュリティ対策  
検討ワーキンググループ **委員**
- 経済産業省 平成20年度 コンピュータセキュリティ早期警戒体制の整備事業  
(情報セキュリティ分野における国際標準化動向調査)事業実施報告書  
作成者
- 総務省 地方公共団体情報セキュリティ管理基準 解説書作成ワーキング  
グループ **委員**
- ISMSユーザーズガイド-法規適合性-検討作業部会メンバー
- ISMSユーザーズガイド検討作業部会メンバー
- ISMSユーザーズガイド-クレジット産業向け- 検討作業部会メンバー
- ISMSユーザーズガイド-リスクマネジメント編- 検討作業部会メンバー
- ISMS/ITSMSユーザーズガイド検討作業部会メンバー
- ISMSユーザーズガイド-医療業界向け-検討作業部会メンバー
- BCMSユーザーズガイド検討作業部会メンバー

## 商品組合せ型サービスビジネス 強化・充実のための先行投資

サービスメニューの  
強化・拡充

マネージドセキュリティサービス

脅威情報リストサービス

その他進行中

新規取扱商品

Fortinet

その他進行中

サービス関連人材の強化

進行中

設備面の拡充

本社移転（2012年1月）

その他進行中

# トピックス

## 2012年1月本社移転(中央区明石町)

### ■ニチレイ明石町ビル



---

---

# 参 考

---

---



# ミッションステートメント

ミッション  
**Mission  
Statement**

社員一人一人がエンパワーされた  
「自由、公平、柔軟かつ迅速」な環境の下、  
「責任、信頼、革新と結果」を具現化できる  
グローバルな企業文化をめざす。

4つの“F”

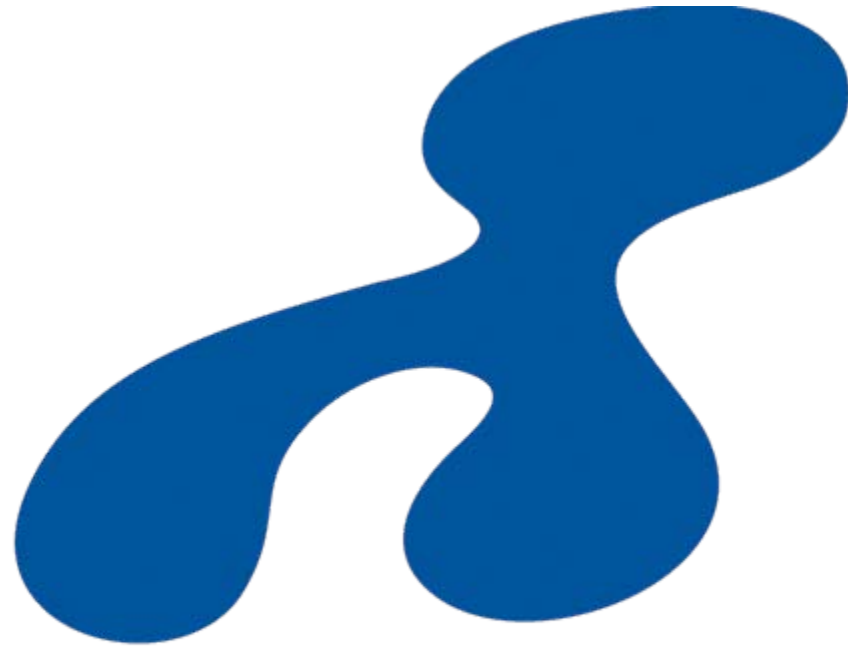
**Freedom, Fairness, Flexibility,  
& Fast action**

4つの“R”

**Responsibility, Reliability, Revolution,  
& Result**

本資料は、当社の企業説明に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。

また、本資料は2012年5月23日現在のデータ等に基づいて作成されております。本資料に記載された意見や予測等は資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性、完全性を保証または、約束するものではなく、今後、予告なしに変更されることがありますので予めご了承ください。



One Step Ahead of The Game  
**Asgent**  
アズジェント